

# 広島発・瀬戸内海美化大作戦

## 事業概要

私たちは、海・山・川などの自然から、暮らしに欠かせないさまざまな恩恵を受けている。広島県は瀬戸内海に面していることから、瀬戸内海をキーワードに次世代に住みよい環境を残すこと、継続して自然の恩恵を享受できる環境を維持することを目的に「広島発・瀬戸内海美化大作戦」を実施する。この事業は、公衛協で環境保全に係る実践活動を実践し、また活動場所ごとの活動記録を蓄積し、広く住民に公表することで、公衛協の認知度を高める。

## 事業の内容

### 活動テーマと活動例と支援グッズ

活動範囲は、各公衛協（市町・支部・地区・学区エリア内）における海・川・里山・山林など。公衛協が主体となった環境づくり活動の充実、瀬戸内海をはじめとした水に関する関心度の向上、環境・健康募金への理解が広がる効果が上げられるように、3つのテーマで活動を展開する。

テーマ	地域清掃・美化	水質改善・水質保全	里地・里山づくり
主な活動(例)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○定期的な清掃活動（概ね2カ月に1回以上）</li> <li>○花いっぱい運動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○水辺教室</li> <li>○三角コーナーの水切りや廃食用油からせっけんづくりなど</li> <li>○水に関する学習会の開催（瀬戸内海、河川、生活排水など）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○不法投棄ごみ撲滅運動</li> <li>○竹の伐採や活用（竹炭づくりなど）</li> <li>○下草刈り、間伐</li> </ul>
支援グッズ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○アドプトサイン（公共区間の定期的な清掃美化活動：1枚）</li> <li>○一斉清掃ののぼり（5枚）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○瀬戸内海に関する学習テキスト（人数分）</li> <li>○油吸着剤（人数分）</li> <li>○簡易測定キットpH・COD（各1キット）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○不法投棄ごみ撲滅運動のぼり（5枚）</li> <li>○マグネットステッカー（3枚）</li> </ul>

## 平成25年度の実績

### 【廿日市市公衆衛生推進協議会】

事業名：廿日市をきれいにする会との共催清掃作業  
 テーマ：地域清掃・美化  
 開催場所：廿日市駅周辺  
 参加者：60人  
 成果：ごみ袋（45リットル）30個分のごみ

山陽女学園（サッカー部・バレー部）、廿日市高校（ソフトボール部・バレー部他）、警察OB、JR廿日市駅、中国醸造などが参加し、毎月第1木曜日に駅周辺のごみ拾いを実施している。実施回数を重ねるごとに賛同者が増え、活動範囲が拡大している。

支援グッズののぼりの余白に参加団体名を書き加え、参加者の意識向上を図った。参加した高校生からは、「分別の理解が深まった」「すっきりして達成感を味わえる」などの感想が寄せられている。



### 【府中町公衆衛生推進協議会】

事業名：「水を学ぼう！」  
 テーマ：水質改善・水質保全  
 開催場所：府中つばき祭り（空城山公園）  
 参加者：111人  
 成果：来場者への意識の啓発

つばき祭りの公衛協ブースにて、「水の学習会」を実施。町内の川にすむ生物や鳥などの紹介や、公衛協で実施している水辺教室の結果報告、川や海を守るためにできることなどの情報を発信した。

参加者には、感想や今後の取り組み宣言をカードに記入してもらい、ボードに貼り付けていった。

支援グッズの油吸着剤はカード記入者に配布し、使用済み油の適切な処理を呼びかけた。



平成25年度の実績(続き)

事業に参加した市町公衛協数 . . . . . **14**市町公衛協

実施された事業の回数 . . . . . 合計 **58**回

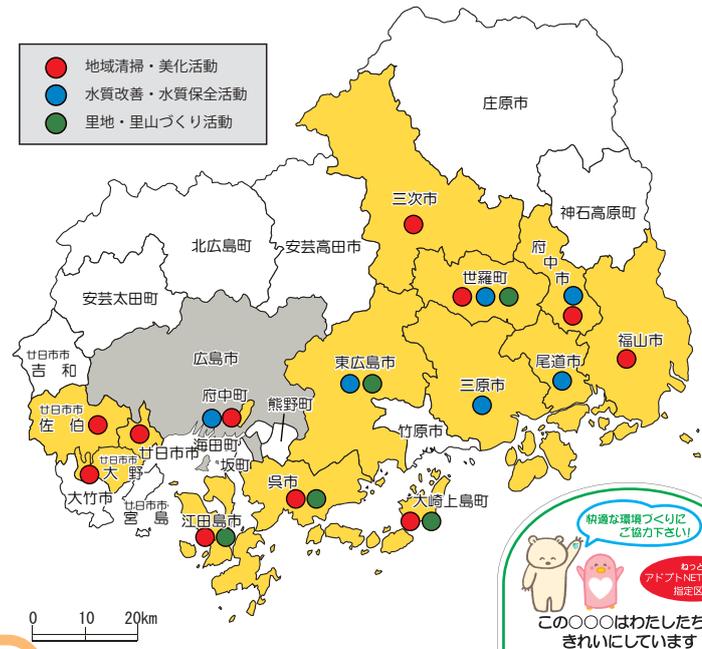
- 美化テーマの活動回数 . . . . . **28**回
- 水質テーマの活動回数 . . . . . **18**回
- 里山テーマの活動回数 . . . . . **12**回

HPにて活動記録を公開

公衛協の広場 : <http://www.kanhokyo.or.jp/chiki/>  
公衛協の活動紹介→広島発・瀬戸内海美化大作戦



- 地域清掃・美化活動
- 水質改善・水質保全活動
- 里地・里山づくり活動



快適な環境づくりにご協力下さい!

ねっとアドプトNETよろし指定区域

この〇〇〇はわたしたちがきれいにしています

〇〇〇〇公衆衛生推進協議会

協力:(一財)広島県環境保健協会

定期的な活動へ アドプト制度とは...

公園や広場など、地域の公共空間を地域の里子とみなして、みんなで面倒を見ていこうという主旨で始まった制度。  
 環保協では、平成13年から平成22年まで重点メニューとして実施。現在は、広島発・瀬戸内海美化大作戦で継続して支援しています。申請地点には、アドプトサイン(右上)を設置します。

\* 下表は、合併前の市町村公衛協の実績を含めて表記しています。単位はカ所です。

公衛協名	アドプトNETよろし					広島発・瀬戸内海美化大作戦					合計	公衛協名	アドプトNETよろし					広島発・瀬戸内海美化大作戦					合計
	13年度~16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度			13年度~16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	
府中町	2	2			1			1		1	7	東広島市	8	17	8	1	7			1	42		
熊野町		1	2	1							4	三原市	2	2		1	1	3	1	2	1	13	
江田島市			1	1	1		2				14	世羅町	2		4	3			1	4	2	1	17
竹原市					1						1	尾道市	1			1							2
大崎上島町							2			1	3	福山市	7	3	13	5	8			3			39
大竹市	2	1	2	1	1						7	府中市	14	10	11	3	15	5	10		1		69
廿日市市大野									1		1	神石高原町			1								1
廿日市市佐伯				1						1	2	三次市	3	4	8	4	1		1				21
廿日市市宮島	1										1	庄原市	1				6	1					8
安芸太田町	1										1	呉市	17		4	6	1	3		2			33
北広島町	3				1						4	合計	66	25	62	46	37	22	15	12	7	3	295
安芸高田市	2	1		1		1					5												

平成26年度に向けて

- ・ 県内全体の活動実績を調査・把握し、活用していく。
- ・ 次世代に住みよい環境を残すこと、継続して自然の恩恵を享受できる環境を維持することを目指し、活動を継続する。